

平成 28 年度決算について(概要)

(1) 資金収支計算書

平成28年度の資金収支の状況は、当該年度の収入額が 34 億 5,080 万 6,849 円、これに、前年度より繰り越された 32 億 7,410 万 6,378 円を加えると収入の部合計は、67 億 2,491 万 3,227 円となった。

一方、支出額は、人件費、教育研究経費、管理経費、施設関係、設備関係、資産運用、その他の支出を合わせると 40 億 5,048 万 7,152 円であったので、差引 26 億 7,442 万 6,075 円が翌年度の繰越支払資金となり、昨年度より 5 億 9,968 万 303 円減少した。これは、牛田キャンパス 4 号館の耐震補強工事及び大規模改修工事、火災共済保険加入など支出の増によるものである。

(2) 事業活動収支計算書

平成28年度の事業活動収支決算のうち、教育活動収支の概要について予算との対比で説明すると、収入は、経常費等補助金を除く、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、付随事業収入、雑収入の科目において予算額を上回った。

学生生徒等納付金については、25 億 671 万 4,732 円、経常費等補助金は 6 億 9,103 万 6,567 円となった。これらの結果、教育活動収入額は、予算を 2,445 万 2,173 円上回り、33 億 2,376 万 1,173 円となった。

一方、支出は、人件費、教育研究経費、管理経費とも予算額を下回り、その結果、教育活動収支における教育活動支出額は、32 億 4,106 万 8,214 円となった。

この結果、教育活動収支差額は 8,269 万 2,959 円となり、その他の、教育活動外収支差額及び特別収支差額を合わせて、基本金組入前当年度収支差額は、1 億 8,375 万 3,734 円となった。

また、基本金への組入額は、6 億 4,009 万 3,244 円となっている。この内訳は、牛田キャンパス 4 号館の耐震補強工事などによる第 1 号基本金組入額が 2 億 4,809 万 3,244 円、短大新棟 I 建築、1 号館及び 4 号館整備工事資金に係る第 2 号基本金組入額が、3 億 9,200 万円となっている。

基本金組入後の当年度収支差額は、△4 億 5,633 万 9,510 円で、前年度の繰越収支差額と合算して、翌年度繰越収支差額は△25 億 3,060 万 1,655 円となった。

(3) 貸借対照表

学園の財政状態を貸借対照表によって説明すると、平成28年度末現在の資産の総額は、149 億 5,178 万 1,958 円となった。その内訳は、有形固定資産 86 億 7,825 万 3,674 円、特定資産 31 億 4,733 万 8,375 円、その他の固定資産 3 億 4,105 万 9,475 円及び流動資産 27 億 8,513 万 434 円(内 未収金 9,845 万 1,525 円)である。

他方、負債の総額は、退職給与引当金、前受金など固定負債及び流動負債を合計して 20 億 4,203 万 5,894 円、基本金は、校地、校舎、機器備品、図書など教育研究に必要な資産の自己調達額を示す第1号基本金が 137 億 9,244 万 7,719 円、将来固定資産の取得に充てる第2号基本金が 14 億 2,790 万円、学校を恒常的に維持するための資金を示す第4号基本金が 2 億 2,000 万円となっている。